

# 知恵と力を寄せ合おう

## 兵庫県商工新聞

編集委員会  
兵商連新聞編集委員会  
発行  
兵庫県商工団体連合会  
〒652-0811  
神戸市兵庫区新開地4-4-12  
☎ (078) 341-0563 (代)  
FAX (078) 341-0885  
http://www.hyoshoren.co.jp/  
Email: info@hyoshoren.co.jp

2022年8月  
第360号

コロナ感染症の第7波に突入しました。原材料高騰も影響し、さらに商売とくらしはきびしさを増しています。そのような中、融資獲得、新たな事業への挑戦など、会員の奮闘が続いています。

### 次の事業も模索して

福井 恭司さん

(飲食) [灘民商]

私は、6年前に移動キッチンカーを始めました。クレープやホットドッグ、ポテトフライを様々な場所で販売していましたが、店側と交渉してスパー駐車場や入口近くの軒先などを貸してもらえようになりました。休日は、企業のイベントに出店させていただき、ケータリングや移動縁日など、順調に売上を伸ばし、税金の要求で民商に入会しました。

しかし、コロナ禍で事態は一変。イベントは全て中止。感染拡大防止のためにスパーでの出店を断られ、公園や路上などでも営業してみましたが、コロナ警戒のため、お客様は全くと言っていいほど来ませんでした。やがて、緊急事態宣言が発令され完全に仕事ができなくなりました。「これは何とかせねば」と思い、日本政策金融公庫のコロナ特別融資を申し込みました。融資が実行され、1年半は売上が戻らなくても何とか持ち堪えることができると思いました。その他にも緊急小口資金、生活福祉資金、持続化給付金、家賃支援給付金等々を申請し、何とか生活しました。コロナ禍



も3年目に入り、資金も底をついてきました。民商でコロナ融資が再度申込みれることを聞き、事業計画書を作成し、面接を受けました。希望額から減額はされましたが、実行されて何とか踏みとどまっています。今、少ないながらも移動キッチンカーを動かしています。 (灘・松尾通信員)

### メーカーをめざして

富成 雄一さん

(製缶溶接・配管工事業) [須磨民商]



長年、地元大企業の下請で溶接や管工事の仕事をしていた富成雄一さん。企業の都合で仕事が左右されないよう、「自分がメーカーになる」と決意。ある日、家具を買に行ってもいいものがない、自分が欲しい物をめざして、アイアン家具を作りはじめました。長年、地元大企業の下請で溶接や管工事の仕事をしていた富成雄一さん。企業の都合で仕事が左右されないよう、「自分がメーカーになる」と決意。ある日、家具を買に行ってもいいものがない、自分が欲しい物をめざして、アイアン家具を作りはじめました。

「この間、何とか仕事を確認してきたけど、間接的な影響で売上は減少している」と話してくれた河野城侍郎さん。新たに仕事を確保するために材料代や下請への立替分の資金が必要です。元請け

## 集まれば元気!

[第50回兵商協定期総会]



兵商連婦人部協議会は3日、神戸市内で第50回定期総会開き、役員・代議員64人が出席しました。主催者あいさつを金沢夏江会長が、連帯のあいさつを兵商連 土谷洋男会長が行いました。全体会での代表発言は、伊丹・池田和枝さん、神戸北・川口友美さん、加古川加古・岩村千恵子さん。コロナ禍の中、要求実現運動を力合わせて取り組んできたことが報告されました。学習は、各界連のインボイスチャンネル。「登録をあわてないで」「今からでも廃止できる」の5つの映像は「わかりやすい」「もっと勉強せなアカン」と感想が寄せられました。運動方針案と決算予算案を満場一致で採択し、2022年度の運動をすすめる新たな役員を選出し、総会は閉会しました。

しかし、コロナ禍で、製造・販売。知合で、世界的なウッドショックが起り、家具に使う木材が海外から入手しづらくなりました。そこで、新たに機械を購入し、多可町のひのきと三木市にある家具工房から生まれた木のための塗料、撥水セラミックをしみこませて作った「すぐ乾くひのきのまな板」を提案と奮闘しています。昨年10月、民商で相談し、今年に入り、原材料高騰で仕入れ値も上がり、さらに運転資金が必要になりました。民商で相談し、「こ

### 借りて商売つづけよう

河野 城侍郎さん

(管工事) [神戸北民商]

「品物不足の上、原材料の値段は2割程度上がっている。でも請負金額は言い値のまま。資格など求められるものは多いのに本場にきびしい。でも融資が実行され、これで何とか仕事ができる」と河野さんに笑顔が戻りました。



「もうかって仕方ない」と言えるように頑張りたい。長く商売を続けてこられた先輩業者、業者青年、女性起業家も集まって交流すれば、商売のヒントが見つかる。民商にはその場がある。きびしい時だからこそ、力を合わせよう。皆さんの商売繁盛も祈って。 (A)



ロシアのウクライナ侵略によってもたらされた原材料高騰、異次元の金融緩和による円安、3年目に入った新型コロナウイルスの猛威。生きづらい社会が続く。コロナ禍では、国や自治体から学校休業や飲食店への休業要請が出された。また、売上減少補填や休業補償などの支援制度が創設された。これほど大きな変化は今までに経験したことがない。日本経済は、「失われた20年」から「失われた30年」と呼ばれるようになり、「賃金が上がらない国」「格差と貧困」が続いていた。それがコロナ禍でさらに鮮明になったのでは。中小業者は商売を続けていくためのサバイバル力、急激な変化に対応する能力が求められる。高度経済成長もバブルも知らない私だが、「もうかって仕方ない」と聞かれたら「もうかって仕方ない」と言えるように頑張りたい。長く商売を続けてこられた先輩業者、業者青年、女性起業家も集まって交流すれば、商売のヒントが見つかる。民商にはその場がある。きびしい時だからこそ、力を合わせよう。皆さんの商売繁盛も祈って。 (A)

# 税金のことなら 民商

「大阪国税局長田分室から収支内訳書の督促が届いた」、「予定納税の通知書が届いたが払うに払えない」など、会員から「どうしよう」と切実な声が寄せられています。各民商の取り組みを紹介します。



## 収支内訳書返還行動

【姫路民商】

6月末、「大阪国税局から封書がきて収支内訳書の提出を求められている」と会員からの電話が鳴りやまず、役員会で話し合い、税務署へ抗議に行くことにしました。文書が届いたのは5年ぶりです。

7月8日は返還行動。平日の昼間にもかかわらず、労働会館ではあふれるほどの会員、90人が参加。中島会長のあいさつのあと、黒

田茂治事務局長が姫路民商のたまたかの歴史と今回の収支内訳書の提出強要の狙いなどを報告し、元事務局長の村原守泰姫路市会議員が納税者の権利と政治の大切さを訴えました。その後、歩いて税務署まで移動。税務署では、中島会長が「国会では、収支内訳書の提出は零細業者に過大な負担を押しつけてはならないと付帯決議されている」と要請文を上げ、それぞれ要求を伝えながら返還しました。

## 予定納税減免申請相談会

【尼崎民商】

今回初めて文書が届いた会員や古い会員も「国税局から来た」ということで不安を募らせていました。ある会員は「不安で夜も眠れない」、「離婚の危機まで発展した」などの声も。

7月6日、中島義久会長と八幡照

尼崎民商では7月11日の朝10時〜夕方4時まで予定納税の減免相

## 私の商売ものがたり

NO.234

東光洋さん  
(機械計装)  
赤穂民商

サラリーマンだった父親が、会社の倒産を機に立ち上げた東計装も今年で創業32年。大学に進学するとき

は父のことも考えて電気分業へ。卒業後そのまま家業につきました。父親と一緒に仕事をすることを決めた。元請けから「設計をしてもいいか」と頼まれたことがきっかけで、今は仕様書を書いてもらっています。8人

いる従業員は、発電所や工場に入れる配管や制御盤を企業で組み立てています。

長年ボランティアで赤穂柔道スポーツ少年団の指導員や保護司などをしている事が地域の人から信頼されるようになった。最近世間でよく人手不足が言われていますが、柔道教室の教え子たちが大人になり、私の会社と一緒に仕事をしてく

れるようになっていきます。仕事も安心して任せられますし、子どもたちに柔道を指導して行くことにも理解してくれているので助かっています。

5年前に父から事業を引き継ぎました。これからも今までどおり地域のボランティアと仕事を両立していきたいと思っています。

## (有)東計装

〒678-0174  
赤穂市砂子 218-16  
TEL・FAX  
0791-48-1893

## 平和と憲法を守ろう

### 原水爆禁止世界大会に参加しよう

原水爆禁止兵庫県協議会事務局長 梶本修史



今年の原水爆禁止世界大会は、特別な意義があり、しかも面白い。世界が直面している核大国による国連憲章違反の戦争と核兵器使用

の重大な危機を打開する大会となる。同時に、核兵器禁止条約が発効し、国際法となつて行われた締約国会議では、「われわれは楽観主義と決意をもって前進する」との「宣言」が採択された。「楽観主義」などは、禁止条約への支



国民平和大行進 大阪からの引継ぎ (7月7日 川西市)

持と参加が世界で広がり、参加国が一つ増えるごとに、条約の法的な力が強まり、核兵器国を追いつめているからだ。世界大会には、国連・政府代表として、締約国会議、NPT再検討会議でそれぞれ重要な役割を果たし

ている代表がごぞつて登場する。国連の中満泉上級代表、第1回締約国会議議長のアーストリア大使、8月のNPT再検討会議議長を務めるマレーシア国連大使、来年の第2回締約国会議議長を務めるメキシコ大使が出席する。

平和運動代表では、ウクライナとロシアから武力侵略に反対し平和的解決を主張している人たちが参加する。そしてNAT

O加盟の「核共有」国でありながら政府を禁止条約締約国会議にオブザーバー参加させたベルギーの代表などの闘いの報告を行う。ウクライナ危機に便乗した核共有論、軍事費倍増、改憲を進める岸田政権に、日本国民の75%が核兵器禁止条約を支持していることを突きつけることが世界平和への貢献となる。そのとりくみの成果を世界に発信する大会にオンライン参加も含め一人でも多くの代表が参加しよう。

## 盛大に70周年を祝う

【兵庫民商】



兵庫民商は6月26日に、延期していた70周年記念祝賀会をメリケンパークオリエンタルで行い、130人以上が集いました。1950年創立以降70年の記念DVDを上映し、受け継いだ歴史と運動の成果を再確認しました。永年会員表彰と功労表彰をおこない、長年会長をつとめた村上健次前会長より運動継承の大切さが語られました。(兵庫・平松通信員)

に予定納税の通知書が届き、今まで一度も対象となったことのない会員から「何かよくわからない請求が税務署からきている」と民商に問い合わせが殺到し、急いで計画したものです。

予定納税でお困りの皆様へ  
予定納税減免申請相談会  
開催日時:7月11日(月)  
10-12時-13-16時

※相談費: 0円  
※会場: 中島義久会館(兵庫県川西市)  
※参加費: 0円(お茶代別)

※予約制です。お申し込みは先着順となります。お申し込みは「お申し込みフォーム」からお願いいたします。お申し込みは7月10日(日)18時までにお願いします。お申し込みの受付は7月10日(日)18時からです。お申し込みの受付は7月10日(日)18時からです。お申し込みの受付は7月10日(日)18時からです。

客が戻ってきていないから協力を切り崩している。こんな状況で予定納税を払うのはしんどいから助かった」と話します。申請書提出に向け、税務署と事前打ち合わせ。「全商連と国税庁との話し合いで事細かな添付書類を求めている」と回答している。ことを伝え、添付書類無しで受け付けさせることができました。(尼崎・湯浦通信員)

## 経営情報

コロナ禍でも「お尋ね・督促」をはじめ税務調査が始まっていきます。通常行われる税務調査は、調査の必要がある時に納税者の承諾を得た上で質問し、帳簿書類を検査することができると任意調査です。税務調査では署員が事前通知を行うことが原則義務化されました。税金の相談は民商に。

## 編集後記

ロシアによるウクライナへの侵略が続く中、ウクライナのバレー公演が日本で行われた。団員が、「ウクライナのバレーは決して死なない」と言っていたのが心に残る。「ロシアは今すぐ侵略をやめよ」と強く願う。(N)